

## ダミー人形による飛来落下災害の「見える化」

工事名：浦添西原線1号橋整備工事（下部工P6）

請負者：

当工事はRC橋脚の築造工事である。作業の特性上、多種多様な工種が同一区域内に混在し、クレーン作業が常時行われている状況である為、吊荷の落下などによる、飛来落下災害が懸念された。そこで吊荷直下に立入らないように指導することはもとより、安全教育訓練において、ヘルメットを装着させたダミー人形に、鋼管パイプを約5mの高さから自由落下させたとき、どの程度の衝撃であるか実験を行った。



**吊荷の直下は死のエリアであることを認識しよう**